

いろいろな人と出会い、知って、話してみよう。

いつもの「あたりまえ」をちょっと見直して、
新しい発見をみんなで見つけよう。



高校生世代で、一緒に考える。 **あたりまえ** **アップデート計画!**

高校生世代みんなで考えるインクルーシブ in BumB

第1回

10/25 (日) 13:00 ~ 17:00

障害平等研修
デフリンピアン・山田真樹選手
「東京 2025 デフリンピック
を終えて」

第2回

11/3 (火・祝) 13:00 ~ 15:00

BumBフェスティバルで
障害者疑似体験
「越智貴雄 バラスポーツ報道写真展 /
車いすバスケットボール含むパラ
スポーツ体験 / 障害者疑似体験」

第3回

11/8 (日) 13:00 ~ 17:00

日本財団バラスポーツサポートセンターが
提供する「あすチャレ! メッセージ」
高校生向けキャリア教育授業 /
参加者で感じたことを共有

●実施期間・回数 / 10月25日(日)、11月3日(火・祝)、11月8日(日) 全3回開催(無料)

●会場 / BumB 東京スポーツ文化館 ●募集対象 / 高校生世代

●募集人員 / 20名程度 ●募集締切 / 2026年10月18日(日)

応募 / 問い合わせ先 BumB 東京スポーツ文化館 社会教育セクション 担当: 山本
〒136-0081 東京都江東区夢の島 2-1-3 TEL: 03-3521-7323 (月曜を除く10時~17時)

e-mail: bumb-kyoiku@gojin.co.jp *QRコードより、詳細をご確認のうえお申込みください。

主催 / 東京都教育委員会・東京スポーツ文化館 プログラム提供 / 日本財団バラスポーツサポートセンター コナミスポーツ株式会社

応募詳細はコチラ お申し込みはコチラ



高校生世代みんなで考えるインクルーシブ in BumB

さまざまな背景や特性をもつ人たちと出会い、互いの違いを知り、尊重しながら一緒に過ごす。

そんな体験を通して、「一緒に暮らす」ことについて考え、学ぶ、3つのステップからなるイベントです。

ここでの気づきや学びを、学校や地域での毎日にもつなげながら、誰もが自分らしく過ごせる社会について考えてみる。

一人ひとりの気づきやアイデアが、これからの社会をつくる力になっていきます。

第1回

10/25(日)

- 身近な場面や体験を題材にみんなで障害について考えながら「インクルーシブ」(誰もが参加できる)ってどういうこと？をテーマに考えます。
講師：認定特定非営利活動法人 Hands On Tokyo 共同事務局長 畝本 彩美氏



- アスリートと俳優の二刀流で活躍するデフリンピックメダリストによる講演「東京2025 デフリンピックを終えて」
講師：山田真樹選手
(陸上 200m、4×100mリレー、400m)



第2回

11/3(火・祝)

- BumB で開催されるフェスティバルに出展、いろいろな体験にチャレンジしてもらいます。

- 障害者：特殊なメガネや集音器を使って“不便さ”を体験。助け合いの大切さに気づききっかけになります。



NO EXCUSE

- 越智貴雄写真展：パラスポーツを国内外で撮影し続けている写真家・越智貴雄さんによる、パラアスリート報道写真展



両育わーど

第3回

11/8(日)

- 現役パラアスリート講師による、キャリアを「職業選択」だけでなく、「自分らしい生き方や将来の在り方」を考える学び」として捉える講演
講師：パラトライアスロン 秦 由加子選手



* 探究指導、進路担当の先生方へ
生徒が主体的に「問い」を発見する探究学習の場として、ご活用いただけます。
全3回参加の生徒には「修了証書」を発行いたします。

東京メトロ有楽町線/JR京葉線/りんかい線
「新木場駅」下車徒歩13分。
湾岸道路の信号を渡り、明治通りを直進。
ゆうかり橋(階段)を上って、公園の中を直進。
* 現在、駐車場の大規模工事を実施しております。
ご不便をおかけいたしますが、
なるべく公共交通機関をご利用ください。

